

令和8年度 北海道道南会新年総会及び懇親会は、2月8日(日)12時より、東京・荒川区東日暮里のアートホテル日暮里ラングウッドで、来賓・会員・ゲスト 55名が出席して行われました。衆議院選挙と東京に雪が降る寒波と皆様にはとても大変な日になりました。そのような中でご参加いただきましたことは感謝で一杯であります。改めてありがとうございます。

会は、野口副会長の司会で始められ、最初に昨年逝去された木村征さんのご冥福を祈って黙祷しました。次いで、総会を、本間会長を議長に選出して、令和7年度事業報告と、同会創立65周年を迎えての事業として「会報誌のNO.1~NO46」データを作成しホームページにアップ、さらにもう一つは会員の皆様の幸せ運ぶキャラクター「大福仮面」の誕生。人気を集めました。秋には「ふるさと訪問」企画案を公表。さらに令和8年度事業計画(案)と、令和7年度決算報告。それぞれ原案通り承認されました。総会の最後にあたり新会員前川稔也さん(桔梗小)を紹介。総会は滞りなく終了いたしました

続いて、懇親会に移り、来賓として出席された函館市大泉潤市長はじめ、観光部コンテンツ開発担当鶴岡課長、北海道東京事務所中山行政課長、北海道新聞東京支社仲谷支社長、北海道ふるさと会連合会三井照夫会長の5人を紹介。来賓を代表して、大泉潤市長が今日の函館を紹介して頂きました。前進する函館のお話は期待するばかりです。

続いて、北海道道南会松田名誉会長よりご挨拶として「道南会の一番大切な心をエピソードを交えて語って」貰い、乾杯の音頭を取りました。会場内には、函館と大沼の観光ポスターが貼られて、さらに函館の歴史を写真で語る野戸さんの口演で温故知新を知り、雰囲気盛り上げました。アトラクションは、道南会の歌姫池田さなえさん、スペシャルゲストに北見出身の女優・歌手沢田亜矢子さんの参加で大きな拍手が贈られていました。

恒例の福引抽選会は、函館市より、さらに常任幹事の皆様より多数の品物が寄贈されました。参加者全員に当たりまして各テーブルから歓声が上がっていました。道南会の歌「道南時代」(青春時代の替え歌)を工藤常任幹事の指導で合唱、この後、川瀬俊吉常任幹事より恒例の北海道道南会への応援エールを。そして、渡部副会長が閉会の言葉と三本締めを行って、午後3時過ぎに閉会しました。なお、ご参加の皆さんには、65周年記念のお土産として“函館元祖バスラーメン”と、函館市・大沼の観光・福島町の夢パンフレットなどが配布されました。



函館 大泉 潤 市長



女優・歌手 沢田亜矢子さん



幸せ運ぶ 大福仮面